

EBM・臨床研究連続ワークショップ

毎年数百万件の医学論文が発表されている中で、科学的に適正なのはわずか0.5%
一流雑誌でも良質で臨床に直結するような論文は数%程度とされています。
学生、研修医、医師、看護師、薬剤師、その他医療関係者のみなさん
この「0.5%」の論文を見分ける技と自ら生み出す術を共に学びましょう

APPLICATION

■申し込みウェブサイト: <http://my.formman.com/form/pc/xPcZVhL3zDyJtNKa/>

内容に関するお問い合わせはこちらまで・・・E-mail:wakate.rinsyo.kenkyu@gmail.com (若手医療者臨床研究推進研究会)

■会場: 奈良県立医科大学臨床研修センター(第一部、第二部10月14日)

奈良県立医科大学蔵櫃会館(第二部10月13日、第三部)

■締切: 第一部 9月15日、第二部 10月5日、第三部 10月12日 ■定員: 各日約60名 ■参加費: 各日1,000円

*若手医療者臨床研究推進研究会は、主に奈良県立医科大学医療関係者がEBMや臨床研究について継続的な学習ができるように、EBM・臨床研究のワークショップとレクチャーを通して情報提供する専門家を中心に組織したグループです。

PROGRAM

第一部 9月22日

会場: 臨床研修センター

10:30~12:00

天理よろづ相談所病院総合内科医員 佐田竜一先生

「臨床研究とは? - 臨床医が目指すべきもう一つの頂 -」

佐田コメント「臨床の現場において、『根拠ある医療』はとても大事ですが、一方で多くの医療において、『分かっていないこと』もたくさんあります。臨床医には、『分かっていないこと』の根拠を導く武器があります。それが臨床研究です。ここでは、臨床研究の基本事項とその面白さを、そして一介の臨床医が臨床現場で研究をする実際についてお話しします。」

13:00~16:00

筑波大学附属水戸地域医療教育センター教授 徳田安春先生

「GATEによる臨床研究デザインワークショップ」

徳田コメント「臨床研究ができて臨床能力が高い医師こそが真のGreat Physicianです。あのOsler先生やLee Goldman先生などが代表的存在です。臨床研究でエビデンスを作成発信し世界中の人々を幸せにすることができます。このWSではその基礎を徹底的に鍛えています」

ACCESS MAP

- 電車のご利用
- 近鉄八木西口駅下車 徒歩約10分~15分
 - 近鉄八木駅下車 徒歩約15分~20分
 - JR桜井線欽傍駅下車 徒歩約10分~15分
- バスのご利用
- 近鉄八木駅から「医大病院前」(奈良交通バス) 下車 徒歩3分
- タクシーのご利用
- 近鉄八木駅から約5分
 - 近鉄橿原神宮前駅から約10分

